

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	倉敷市むかし下津井回船問屋
(2) 指定管理者	所在地 倉敷市下津井田之浦 1 - 2 名称 特定非営利活動法人鷺羽山の景観を考える会 代表者 理事長 楠本 新太郎
(3) 公の施設の所管部署	文化産業局文化観光部観光課
(4) 評価対象期間	令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 3 1 日まで

2 総合評価結果

(1) 市の評価	<p>今年度は、「新型コロナウイルス感染症対策」に重点を置いて評価を行った。</p> <p>ハード面については、施設の玄関や各部屋及びトイレにアルコール消毒液を設置するなどの対策が講じられていた。</p> <p>また、テナント（土産物屋、レストラン）においても同様の対策がされていたほか、レジには飛沫感染防止シート、テーブルにはパーテーションが設置されており、委託先に対しても業種別ガイドラインを遵守させるなど、対策が徹底されていた。</p> <p>ソフト面については、来館者に対して、マスクの配布や検温を行うとともに、全館窓を開放しての換気、レストランでは席と席の間隔を離し、利用人数を制限するなどの取り組みがされていた。</p> <p>さらに、自主事業については、参加型イベントを中止し、人との接触が比較的少ない作品の紹介展示に切り替えるなど、年間で 2 1 回実施することができ、コロナ禍に即した誘客促進にも努めることができた。</p> <p>なお、アンケート調査における「全体の満足度」も、99%の利用者が満足（満足・ほぼ満足）と評価するなど高い評価が得られており、優れた管理運営を行っていると判断し、総合評価を S とした。</p>	総合評価
	S	

以下に報告するようなことをきめ細かく実施していくことによって、老朽化した設備の維持管理や接遇面での改善，更には利用者増を図ってきたが，入館者数は新型コロナウイルスの感染拡大により令和2年4月20日から5月6日まで休館を余儀なくされ，最大のイベントである魚島フェスティバルも中止するなど，観光客の誘致が出来なかった。その後も観光客の減少が続き，前年度より大幅に減少したが，徐々に回復の傾向にある。お客様からは数多くの感謝の言葉やお褒めの言葉をいただいている。

1) 設備の維持管理と補修を実施

- ・設備全体に老朽化が見られるため痛みの激しい箇所を点検し，順次補修する。

対象としては母屋，畳や障子の張替え，屋根雨漏り箇所の補修，収蔵庫の雨樋の補修，売店壁の補修，排水溝の清掃などを行った。

- ・全館内の照明設備が老朽化し，故障や使用球の球切れが多く発生したため LED 化している。

2) 館内の衛生管理の実施

- ・鼠が発生したため専門業者へ発注し，駆除を実施して経路を観察している。

3) 接遇

- ・出来るだけ積極的に館内ガイドを実施した。
- ・来館者へ下津井節のサービスを行った。
- ・児島観光ガイド協会と連携して街並みガイドを行った。
- ・館内の売店や食事処や近隣の名物店の案内をした。
- ・積極的に来館者へ話しかけフレンドリーな対応を行った。
- ・近隣の観光名所や交通機関の紹介など親切な対応を実施した。

4) 利用者増加に向けた取り組み

- ・一輪の綿花から始まる倉敷物語，北前船寄港地・船主集落，桃太郎伝説などの日本遺産に認定され，館内へ日本遺産コーナーが新設されたことで，宣伝効果が上がり観光客が増加した。
- ・テレビ等の取材が増え，その宣伝効果が集客力アップに繋がった。
- ・「食事処登美」の評判も良く，蔵ほーるの雰囲気も良いことで来客が増えた。

5) コロナ感染対策の重点実施事項

- ・感染防止の掲示物を各掲示板等へ掲示
- ・感染防止のための透明シートや衝立の設置

(2) 指定管理者の自己評価

	<ul style="list-style-type: none"> ・消毒液と検温計の設置 ・職員のマスク着用及び来館者のマスク着用の徹底 ・職員の検温及び記録の実施 ・母屋・各蔵内の換気 ・各出入り口の取っ手の消毒 ・入館者数やイベント時の人数制限 ・記帳台に接触防止のクリップ付きペンシル使用 ・オンライン会議等ができるよう通信環境の整備 ・蔵さろんにてオンライン会議を実施し，地域との交流の場を設けた <p>6) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスコミの取材要請には積極的に協力し，回船問屋の宣伝を図った。 ・他の地域や団体との連携を密にした。 ・新型コロナウイルスの感染拡大により，魚島フェスティバルをはじめとするイベントは自粛となったが，陶芸展・写真展・絵画展などの各展示会を開催し地元住民や来館者に大いに楽しんでもらった。
(3) アンケート結果の概要	<p>「全体の満足度」は，99%の満足度（満足・ほぼ満足）が得られており，昨年度に引き続き非常に高い水準を維持している。</p> <p>また，項目ごとに見ても，「職員の対応」，「施設の清潔感」，「安全対策」，「イベント」の満足度はいずれも98%以上と，非常に高い評価が得られており，質の高いサービスを提供できていることが伺える。</p>

3 施設の利用状況

(1) 利用実績	<p>むかし下津井回船問屋入館者数</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="text-align: center;">令和2年度</td> <td style="text-align: center;">令和元年度</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">23,808人</td> <td style="text-align: center;">42,919人（前年度比55%）</td> </tr> </table>	令和2年度	令和元年度	23,808人	42,919人（前年度比55%）
令和2年度	令和元年度				
23,808人	42,919人（前年度比55%）				
(2) 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・受付及び案内に関する業務 ・施設等の使用の許可に関する業務 ・施設等の維持管理に関する業務 ・安全の確保に関する業務 ・災害時の非常対応に関する業務 他 				

4 収支（税込）

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	11,248千円
	市からの指定管理料（委託料）	9,500千円
	利用料金（家賃・自動販売機・CD）	1,563千円
	その他収入（前年度繰越）	185千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	11,248千円
	主な支出	
	人件費	4,852千円
	福利厚生費	110千円
	光熱水費	1,382千円
	修繕料	717千円
	備品購入費	138千円
	消耗品費	363千円
	施設管理委託費	1,654千円
	コピー機借用料	130千円
	自主事業実績経費	126千円
	その他経費	321千円
次期繰越金	1,455千円	